

## 会議録(1)

会議の名称	令和4年度 第2回入間市文化財保護審議委員会
開催日時	令和4年11月15日(火) 午前10時開会・午前11時05分閉会
開催場所	入間市博物館 会議室
議長氏名	鹿島 英明
出席委員(者)氏名	鹿島 英明 枝窪 邦茂 柳澤 かほる 梅津 久昭 荒牧 澄多 小峰 孝男 児玉 俊雄 工藤 宏
欠席委員(者)氏名	青木 和子 小野 一之
説明者の職氏名	博物館主幹 大久保 卓 主事 石井 美波
会議次第	(すべて公開) 1 開会 2 挨拶 3 議題 (1) 詰問事項の検討について [資料1] 4 報告 (1) 旧黒須銀行クラウドファンディング事業の取組状況 について [資料2] (2) その他 5 その他 6 閉会
傍聴者数	0人
配布資料	資料1：理由書(古谷重松奉納祭囃子祭礼図絵馬) 資料2：旧黒須銀行クラウドファンディング事業の取組状況 について
事務局職員 職 氏 名	・教育部部長 浅見 嘉之     ・教育部次長 佐藤 政史 ・博物館館長 澤田 和也 ・博物館主幹 大久保 卓 ・博物館主事 石井 美波
会議録作成方法	要点筆記

## 会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項	
議題	<p>3 議題</p> <p>(1) 諮問事項の検討について [資料1]</p>
決定事項	<p>3 議題</p> <p>(1) 諮問事項の検討について 「古谷重松奉納祭囃子祭礼図絵馬」の指定理由について審議を行い、 指定文化財にふさわしい旨、審議委員会で答申を行うことを決定した。</p>

### 会議録(3)

発言者	発言内容
鹿島委員長 事務局	<p><b>3 議題</b></p> <p>(1) 諸問事項の検討について</p> <p>諸問事項の検討について事務局より説明をお願いします。</p> <p>前回の審議委員会で「古谷重松奉納祭図絵馬」の指定理由書についていただいたご意見を反映し、修正しました。今回の審議委員会で理由書の内容を確定したいと考えています。</p>
鹿島委員長 工藤委員 小峰委員	<p>理由書についてご意見などありましたらご発言ください。</p> <p>3行目に植ノ宿とありますが、現在のどのあたりになるのでしょうか。</p> <p>現在の所沢市旭町周辺です。高い位置にあることから、上ノ宿と呼ばれていました。</p>
荒牧委員 事務局 柳澤委員	<p>15行目の岩座を「いわざ」とルビをつけておりますが、古い言い方では「いわくら」と読みます。「いわくら」としてもよいと思います。</p> <p>「いわくら」へ修正します。</p>
枝窪委員	<p>17行目に「荷茶屋」とありますが、これは何を指しているのでしょうか。</p> <p>お祭りなどでお茶を担いでいる人のことです。秩父では茶瓶とも言っています。</p>
荒牧委員 事務局 枝窪委員 荒牧委員	<p>川越では荷茶屋は、お茶瓶とも言います。</p> <p>別の言い方も理由書に入れたほうがよいでしょうか。</p> <p>荷茶屋でよいと思います。</p> <p>理由書には用語が多いので、市民向けに説明する際はわかりやすい表現にしたほうがよいと思います。</p>
工藤委員	<p>下から3行目に「美しい色彩」とありますが、文化財としての価値を表現するのであれば、「往時の色彩」としてはどうでしょうか。</p> <p>「往時の美しい色彩」でもよいと思います。</p>
荒牧委員 柳澤委員	<p>この「絵馬」の材質は何でしょうか。寸法等とともに載せてはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>以前調査を行っていますので、内容を確認し、4行目の前後に追記します。</p>
柳澤委員 工藤委員 鹿島委員長	<p>一般的に絵馬を作成するときの材質は決まっているのでしょうか。</p> <p>特に決まってはいませんが、桐や杉が多く用いられています。</p> <p>他にご意見等はないようでしたら、「古谷重松奉納祭図絵馬」については、市指定文化財にふさわしい旨、当審議委員会として決定し、答申を行うこととしてよろしいでしょうか。</p>
委員一同 鹿島委員長	<p>異議なし。</p> <p>それでは今後のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。</p>

## 会議録(4)

発言者	発言内容
事務局	<p>今回いただいた意見を反映させた上で、理由書の内容を決定し、答申の手続きへと進めていきます。11月下旬から12月上旬に教育委員会へ答申を行い、令和5年3月の市議会での報告、定例教育委員会での議決を経て、令和5年4月1日を指定日としていきたいと考えています。</p>
事務局	<p>4 報告</p> <p>(1)旧黒須銀行クラウドファンディング事業の取組状況について          資料2をご覧ください。11月2日より開始しています「旧黒須銀行クラウドファンディング事業」について報告します。今回のクラウドファンディングの実施期間については、ふるさと納税の寄付が集中する年末に合わせて設定しました。また、目標金額についてですが、旧黒須銀行復元修理工事の全体経費は約2億円かかる見込みですが、まずは旧黒須銀行のことを知ってもらい、一緒に今後の事業と一緒に進めていくための第一步として、500万円を設定しました。なお、今回の委託業者のREADYFORは、日本で初めてのクラウドファンディング事業者として、文化財に係るクラウドファンディングに実績があります。</p> <p>地域と地域、人と人、時代と時代をつなぐプロジェクトとして、周辺地域の活性化につながる事業にしていきたいと考えております。</p> <p>なお、ふるさと納税型として実施していることから、市外の方向けに返礼品を用意しています。返礼品としては、旧黒須銀行の記念グッズ、入間市茶業協会から提供協力のあった狭山茶、渋沢栄一ゆかりの芸能を楽しむことができるコースなど、旧黒須銀行独自のものとしています。なお、市外のみならず市内の方も対象としたものとしては、1万円以上を寄附された方に、復元修理に使用する小谷田瓦への記名があります。</p> <p>現在までに寄付額は180万円を超えておりますが、課題として、インターネットでの申込となるため、パソコンに慣れていない人にとっては手続きが難しいことがあります。現状では、クラウドファンディングに参加することができない人に対して、文化財保存活用基金を案内しています。また、広報いるま12月1日号でも周知を行う予定です。</p> <p>500万円が集まらなかった場合、事業はどうなるのでしょうか。</p> <p>今回のクラウドファンディングは、目標額が集まらなくても事業を実施する「All in方式」を取っていることから、令和5年度以降事業を計画していくものです。</p>
枝窪委員 事務局	<p>文化財保存活用基金に使用目的を旧黒須銀行の復元修理工事と明記してもクラウドファンディングへの加算にはならないのでしょうか。</p> <p>受け入れ先が別になってしまいますので、加算にはなりません。</p> <p>小谷田瓦への記名を返礼品にした意図を教えてください。</p>
柳澤委員 事務局 小峰委員	

## 会議録（5）

発言者	発言内容
事務局	プロジェクトへのつながりを持っていただき、一緒に旧黒須銀行を支援してもらうために返礼品としました。改修に使われる瓦への記名を行うことで、数十年間旧黒須銀行と一緒に名前が残っていきますので、寄附者にとっても魅力があると考えています。
梅津委員	何としても目標を達成してほしいです。開始してすぐに協力したいと思いましたが、個人情報等を登録しないと進められず、難しく感じました。クラウドファンディングに参加している人の年齢層はどうなのでしょうか。
事務局	20歳代から40歳代が多いです。個人情報の入力については、運用上正しい情報が必要なため、クラウドファンディングの参加に必要になります。
柳澤委員	クラウドファンディングに参加できない人に向けて文化財保存活用基金が窓口になっているのは良いと思います。しかし、500万円の目標達成のために、クラウドファンディングへ参加したいです。博物館へ来館した方に対して、参加方法を窓口で説明できるとよいと思います。
事務局	ご意見をもとにクラウドファンディングに参加してもらえる方法を検討していきます。
工藤委員	関係者からの応援メッセージも掲載されていますが、寄附など具体的な動きはありますか。
事務局	今後は企業版ふるさと納税も活用していく予定で、旧黒須銀行と関係のある埼玉りそな銀行等へも働きかけていきたいと考えています。
荒牧委員	旧黒須銀行クラウドファンディングはほかの自治体へも良い影響を与えると思います。
梅津委員	マスコミと連携して、より活発な広報活動を行ってください。
事務局	ご意見ありがとうございました。今回いただいた意見を参考に、クラウドファンディングを進めていきます。
 <b>(2)その他</b>	
鹿島委員長	事務局から何かありますか。
事務局	入間市駅北口区画整理事業に伴う発掘調査を行いましたので、ご報告いたします。
鹿島委員長	それでは委員の皆さんからご意見、情報提供等はございますか。
荒牧委員	11月19日に全国町並み保存連盟関東ブロック大会が行われます。
鹿島委員長	旧石川組製糸西洋館、旧黒須銀行を訪問します。
	議題が終わりましたので、議長の座を降ろさせていただきます。

## 会議録(6)

発言者	発言内容
事務局	<p>3 その他 博物館のエントランスにて、10月1日に「おいしい狭山茶大好き条例」が施行されたことに併せ、狭山茶とゆかりのある「山本山の引き札(値札)」の展示を行っていますので、ぜひご覧ください。 次回の審議委員会は、令和5年2月を予定しています。</p>

事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和4年12月13日

議長の署名 鹿島英明

議長が指名した者の署名 梅津久昭